



まちがど ピクス



■新たな時代の始まりと二人で歩む人生の門出を重ねる

5月1日、元号が「平成」から「令和」に変わる節目の日に、新しい生活をスタートさせようと多くのカップルが婚姻届を手に市役所を訪れました。臨時開設された窓口では、この日より任期が始まった吉村市長も駆け付け、祝福の言葉とともにメッセージカードを手渡しました。

婚姻届を提出し終えた新夫婦は、特設の撮影スポット前で記念撮影をするなど、市役所内は新夫婦の幸せいっぱいの笑顔とお祝いムードで包まれました。

写真とともに見る4月～5月のできごと



■大空高く、こいのぼり

4月14日～5月11日、昭和橋下流の石川河川敷に、約400匹のこいのぼりが元気よく泳いでいました。これは、ボランティア団体「夢の会」が毎年実施しているもの。

4月14日は、家族連れなどたくさんのボランティアが協力して、こいのぼりを揚げました。参加した子どもたちは、準備を手伝ったこいのぼりが大空に揚がるのを嬉しそうに見入っていました。

■緑と鮮やかな花々に魅せられて

4月25日～28日、津々山台公園で、恒例の市緑化フェアが開催されました。

期間中、緑化苗の無料配布や花と緑のビンゴゲーム、庭木の剪定講習会などさまざまな催しを実施されました。

また、展示販売されている色とりどりの花木や鉢花などの姿を楽しみながら、お気に入りの鉢花などを買い求める多くの人たちでにぎわっていました。



■力強い和太鼓の律動

4月28日、嬉の腰神社で大祭りが催され、和太鼓の演奏が奉納されました。

当日は、子ども和太鼓を含む3つの団体が演奏を披露し、息を合わせて高く構えたバチを力いっぱい振りおろすと、会場は力強い和太鼓の律動に包まれました。

見物していた人々は、大地を震わすような生の和太鼓の響きを体で感じながら、大きな拍手を送っていました。

■ラジオ体操で体力アップ！

4月23日、レインボーホール（市民会館）で、体力がつくラジオ体操が実施されました。

「手は軽く卵を握るように」「体を回す運動ではこぶしを見ながら」「胸を反らす運動は扉を開くように」「伸ばしているときにどの筋肉が動いているか意識して」など先生から細かいアドバイスを受けながら、参加者はラジオ体操の動作を1つ1つ確認し、効果的な体の動かし方を学んでいました。

